

令和四年 城下町「からつ」俳句コンクール作品選

選者 日本伝統俳句協会評議員

唐津親光俳句会会長 田邊虹志 選

特選一句

銃眼に冬来てをりぬ城下町

大分県白杵市

後藤美子

入選三句

花の雲しとねとしたる天守閣

福岡県糸島市

占部ゆき江

藤の花親子でつむぐ髪かざり

鹿児島県鹿児島市

濱平浩己

切れさうな薙刀の反り冴返る

佐賀県唐津市

小浜史都女

佳作十六句

陽光に潮風を聴く年始め

福岡県福岡市

浅見悦子

天守閣桜彩る城下町

福岡県福岡市

武居航佑

新春の海一望に唐津城

福岡県筑紫野市

柳井信作

薰風や玄海望む唐津城

熊本県水俣市

椿 靖子

唐津城めざし若葉の坂のぼる

兵庫県神戸市

三木陽子

涼風に老を忘れて城下る

栃木県栃木市

茂呂篤雄

秋の風そよぎて薫る唐津城

福岡県福岡市

荒巻啓子

城下町浮かぶ思い出秋の風

熊本県熊本市

河野大智

藤香る空にそびえる天守閣

福岡県久留米市

志岐貴之

天守閣高々とあり蟬の声

大阪府羽曳野市

池川晴美

松原をぬける城下に小春風

東京都狛江市

松田欣未子

秋空に汐風薫る唐津城

福岡県福岡市

竹邊秀信

色変えぬ松のうらなる唐津城

東京都杉並区

新倉麻希

立冬の潮風見あげ唐津城

栃木県足利市

阿部恵美

玄海の波に溶け入る小春空

福岡県粕屋郡

江良 中

石露明りあと一ト上り天守閣

大分県白杵市

吉賀京子